

志望理由探究プランの進行手順

1 夢ナビマイページにログインし、「希望学問分野」を3つ、「SDGs」を2つ登録

進路に関するアンケートとして、希望する「学問分野」を3つと「進学エリア」、興味のある「SDGs」を2つ登録させてください。



夢ナビマイページシート
志望理由探究プラン手順書

希望学問分野・SDGs・
進学エリア登録画面

2 大学案内パンフレットの請求、志望大学・学部・学科、志望理由を登録

興味のある大学の案内パンフを請求し、志望大学を登録。志望大学は学部・学科と志望理由を登録させてください。登録した志望大学の希望学問分野の「夢ナビ講義」や「デジタルパンフ」が「志望理由探究BOX」に届きます。

※大学によっては夢ナビ講義やデジタルパンフレットがない場合もあります。

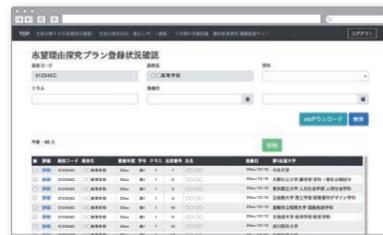


大学案内パンフ

志望大学・学部・学科
志望理由登録画面

3 「高等学校教員用 夢ナビ管理サイト」で、生徒の登録状況・内容をご確認ください

「高等学校教員用 夢ナビ管理サイト」(P51参照)にログインし、登録状況をご確認ください。志望理由探究プラン登録状況確認画面では、生徒が登録した学問分野・SDGsのほか、志望大学や志望理由もご確認いただけます。また、Excelファイルでダウンロードすることもできます。



高等学校教員用 夢ナビ管理画面

4 学問分野の登録完了から2週間後、「夢ナビ講義シート」を高等学校へお届け

生徒が登録した学問分野の中から2分野に関連する「夢ナビ講義シート」をそれぞれ5枚程度印字して返却します。その他の学問分野とSDGsに関連する「夢ナビ講義」は、夢ナビマイページの「志望理由探究BOX」にお届けします。

※夢ナビ講義シート、夢ナビ進路探究ワークBOOKは、志望理由探究プランを登録した生徒分を、高等学校にまとめてお届けします。



夢ナビ講義シート

夢ナビ進路探究ワークBOOK

5 夢ナビマイページに「志望理由探究BOX」を開設

登録した学問分野・SDGs・志望大学に応じた「夢ナビ講義」や「夢ナビ講義動画」、「デジタルパンフ」が届きます。



5-1 志望大学のデジタルパンフを確認

- デジタルパンフで大学ごとの特徴や特色を理解する。
- 自分がその大学に進んで何を学びたいのかをイメージする。
- その大学で学びたいことやなぜその大学を志望するのかを確認する。

5-2 希望学問分野・SDGsの「夢ナビ講義」で学びたいことの独自性・解像度を高める

- 同じ学問分野でも教授一人ひとり研究テーマが異なっていることを知り、学んでみたいことを具体的にイメージできる。
- SDGsに関連する夢ナビ講義で、さまざまな社会課題とそれを解決するためのアプローチを知り、社会との関わりを意識できる。

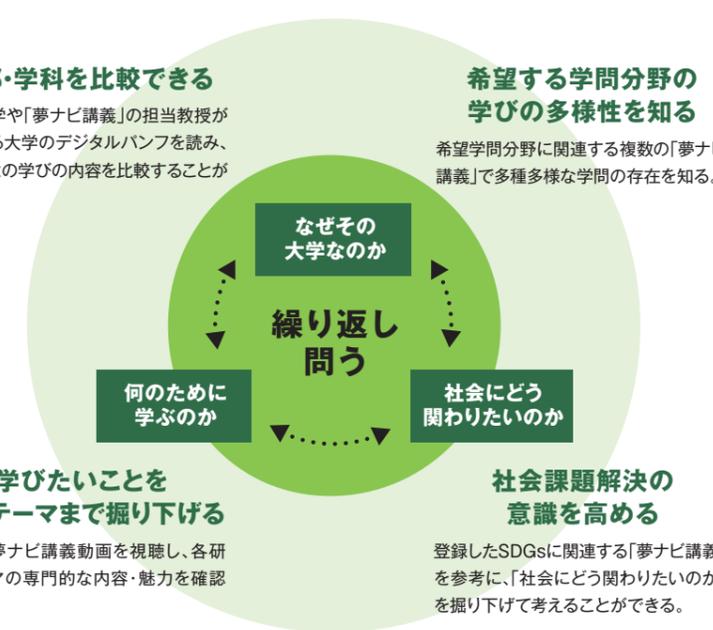


学部・学科を比較できる

志望大学や「夢ナビ講義」の担当教授が所属する大学のデジタルパンフを読み、大学ごとの学びの内容を比較することができる。

希望する学問分野の学びの多様性を知る

希望学問分野に関連する複数の「夢ナビ講義」で多種多様な学問の存在を知る。



学びたいことを研究テーマまで掘り下げる

複数の夢ナビ講義動画を視聴し、各研究テーマの専門的な内容・魅力を確認できる。

社会課題解決の意識を高める

登録したSDGsに関連する「夢ナビ講義」を参考に、「社会にどう関わりたいのか」を掘り下げて考えることができる。

6 志望理由書作成準備の自己調整をサポート

学びの自己調整ができる環境を提供し、進路選択に向けた学習過程に能動的に関与することをサポート

- 学ぶ内容や進捗面に関する自己調整
- 興味・関心など生徒個々の文脈に合わせた自己調整



自身の進路研究の段階に応じた取り組み



夢ナビ進路探究ワークBOOK

生徒の課題

受動的な姿勢や思考ではなく、学びの方法や目標を自ら決めて、試行錯誤していく進路学習の場面・機会が少ない。

解決

夢ナビ進路探究ワークBOOKで、自分自身で学習目標を立て、進路に関する学習過程に能動的に関与することで、より深い理解や主体性が育つことも期待できる。